

2025年1月6日

秋田魁新報社「2025トップインタビュー」 に掲載されました



大和電設工業 代表取締役社長

櫻田 孝喜 氏

高い技術力と信頼性で地域に貢献

光ケーブルの敷設や保守と設大手エクスシオグループ（東京の子会社）「技術をつなぐ」「地域とあゆむ」「未来を拓く」の経営理念に基づき、地域貢献に力を注ぐ。

昨年2月は能登半島地震の被災地に社員が駆け付け、ラックの早期復旧に尽力。7月には豪雨で被災した山形県酒田市でケーブル修復の作業に従事し、9月も鹿児島県へ向かった。「風水害が頻発・激甚化し、インフラを支える企業としての社会的な役割が高まっていると感じます。作業車を運搬するため、鹿児島にはフェリーを乗り継いで向かいました。困った時はお互いさまです」

1949年創業で、通信建 災現場などでさらに復旧を加速させるため、新たにドローンも活用。情報収集の迅速化や被災状況の把握などに役立てている。

アプリを使って健康づくりをサポートする仙台市のプロジェクトにも参加。スマートフォンで食事を撮影するだけで栄養価を割り出し、健康的な食生活をレシビの情報配



昨年、創立75周年を迎えた大和電設工業

信する。病院の給食管理システムも開発。患者ごとの禁忌・アレルギーに対応する仕組を確立し、大病院での国内シェアは5割を占める。「社名には『電設』と銘打っていますが、それは懸け離れたイメージの仕事も展開しています」と笑顔を見せ、多様な人材の採用を進める。

北秋田市出身。本県で本格化する洋上風力発電事業に対し「工事を通じ発展に寄与したいです」と熱視線を注ぐ。

DAIWA
大和電設工業株式会社

大和電設工業株式会社
〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目5-1
TEL.022-216-3111
1949年8月1日創業
資本金：4億5000万円
建設業
【採用担当】平野 恵
recruit@ddk.co.jp

